

# 令和5年度 宇野病院 看護部能力別到達目標

※ラダーレベルはラダー評価表に基づいて決定する

レベル	レベルⅠ	レベルⅡ (メンバー)	レベルⅢ (日々リーダー)	レベルⅣ (グループリーダー)	主任	
定義	◆基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する	◆標準的な看護計画に基づき、自立して看護を実践する	◆患者に合う個別的な看護を実践する	◆幅広い視野で予測的判断をもち、看護を実践する	◆複雑な状況において、患者にとって最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を実践する	
看護実践能力	ニーズをとらえる力	①指導の下に、患者基礎情報を意図的に情報収集することができる ②指導の下に、患者基礎情報から全体像を捉え、方向性を導き出すことができる ③指導の下に看護計画の立案ができる ④助言を受けながら緊急度に応じた観察ができる ⑤生命の危機に関わる緊急性のある異常を発見できる ⑥あらゆる看護場面で疑問を持って、「なぜなぜ」とペアで問いかけながら、気づきができる	①自立して患者に必要な身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から必要な情報収集を収集してアセスメントできる ②得られた情報を基に、患者の全体像を捉え、患者・家族の立場に沿った看護上の問題が抽出できる ③パートナーと積極的に情報交換を行い、具体的な看護計画立案ができる ④あらゆる看護場面で、疑問を持ち「なぜなぜ」とペアでディスカッションしてアセスメントや提案ができる ⑤患者の異常に気づき、SBARで報告できる	①患者に必要な身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から個別性を踏まえ、必要な情報収集ができる ②得られた情報を基に、患者の全体像を捉え、患者・家族の立場に沿った優先度の高い看護上の問題が抽出できる ③パートナーと積極的に情報交換を行い、患者のニーズを察知した具体的な看護計画立案ができる ④フィジカルアセスメントができ、患者の症状や訴えから、原因として患者の体内で起こっている現象を考える事ができる ⑤観察項目についての意味を理解し、必要時観察項目を追加することができる ⑥異常を総合的(検査値・VSなど)に判断し、対処ができる	①予測的な状況判断のもと、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から個別性を踏まえ、必要な情報収集ができる ②意図的に収集した情報を統合し、患者の全体像を捉え、患者・家族などの立場に沿った看護上の問題が抽出できる ③患者の症状や訴えから、原因としてあらゆることを想定し、患者の体内で起こっている現象を考えながら、意図的に観察しアセスメントできる	①迅速に患者の状況を捉え判断し、複雑な状況や多様なニーズを捉え、必要な介入を判断できる ②意図的に収集した情報を統合し、患者の全体像を捉え、患者・家族や周囲の人々の価値観に応じた看護上の問題が抽出できる ③患者や家族のニーズに対して、不足している機能に気づき、MSWIに働きかけることができる
	ケアする力	①マニュアルに沿って看護技術が安全・安楽に実践できる ②指導の下に立案した看護計画に基づいて実践、追加、修正、評価ができる ③看護手順や各委員会のマニュアルに沿って、実践できる ④急変時に指示を受けながら、VSを確認することができる	①ペアで報告・連絡・相談をしながら、看護実践ができる ②患者の個性を考慮し、看護計画に基づいた援助ができる ③必要な患者の状況に応じた看護ケアができる ④急変時には指示されたケアを責任を持って実践できる ⑤患者に対して指導をする場合、一般的な内容について指導することができる	①患者の個性に合わせた、適切なケアを行うことができる ②患者に対して指導する場合、患者の生活習慣や価値観・意向などを考慮して説明することができる ③複数の患者を受け持つ中で、優先順位を正しく判断し、ケアを実践することができる ④急変時には落ち着いて対応し、家族などに配慮することができる	①患者のニーズに答えるため、幅広い選択肢の中から適切なケアを選択できる ②幅広い視野で患者を捉え、起こりうる課題や問題に対し、予測的・予防的に看護実践ができる ③急変時には、原因や今後の展開を予測しながら、患者および家族などへの対応と今後への準備ができる	①複雑な問題をアセスメントし最適な看護ができる ②患者の複雑なニーズに対応するため、グループ全体を動員しケアを実践・評価・追求することができる ③患者の尊厳を尊重し、患者のQOLや生活の可能性を広げるケアを考慮実践できる ④急変時は複雑な病態の患者においても原因や今後の展開を予測しながら、患者および家族等への対応と今後の準備ができる
	協働する力	①指導の下に必要な情報が何かを考え、その情報をパートナーと共有することができる ②助言を受けながらチームの一員としての役割を理解することができる ③患者を取り巻く関係者の役割を理解できる ④指導の下に、SBARで報告・連絡・相談ができる ⑤インシデント・アクシデント発生時、グループでRCA分析を行い、対策の提案ができる ⑥指導の下に受け持ち患者の看護サマリーの記載が出来る	①カンファレンスで、積極的に発言し患者の思いや希望など関係者と情報共有することができる ②患者に関わる多職種を連携し、必要に応じて多職種の協力を得ることができる ③自立してSBARで報告、連絡、相談ができる ④インシデント・アクシデント発生時、グループでRCA分析を行い、対策を立案して再発予防ができる	①ケアの内容を多職種で共有し、意見を聞く事ができる ②患者の個別なニーズに対応するために、医師や他職種と協力しながらカンファレンスが開催できる ③定期的なカンファレンスだけでなく、必要なタイミングを見極めて多職種に参加できるように働きかける ④個別的なニーズに対応するため、関係者と協力し多職種連携を進めることができる ⑤患者とケアについて意見交換ができる ⑥積極的に多職種に働きかけ、協力を求めることができる	①患者の起こりうる課題を予測して、関わりを提案し調整することができる ②多職種間の連携において、各職種が役割を効果的に発揮できるように調整する ③カンファレンスにおいて、連携が促進されるようファシリテートすることができる ④患者が置かれている状況を広く捉え、結果を予測しながら主体的に多職種と協力しあうことができる ⑤診療報酬など社会的制度を理解したうえで、調整ができる	①カンファレンスでは中心となって各職種と問題解決へ導くことができる ②グループの看護師が役割を効果的に発揮できるように調整をする ③患者の置かれている状況を捉え、多職種連携が十分に機能するようにその調整的役割を担うことができる
	意思決定を支える力	①助言を受けながら患者や周囲の人々の思いや意向を知ることができる ②患者や家族の思いや考え、意向を多職種に伝えることができる	①患者や家族の思いや意向を、意図的に確認する事ができる ②患者や家族の思いや意向をケアに反映させることができる ③医師の説明内容と患者家族の認識とのズレに気づき追加などの調整を行う事ができる	①患者や家族の意思決定に必要な情報を代弁する事ができる ②患者や家族にとって何が大事なのかという価値観・生き方・意向を引き出しそれぞれの気持ちを聞く事ができる ③患者と家族がそれぞれ個人の中に持つ複数の思いや気持ち・価値観に寄り添うことができる	①幅広い知識から様々な案を提示することで、意思決定プロセスを促進させる ②患者や家族・医療スタッフの意向が異なる場合、意向の違いの原因を捉え、カンファレンスを開催し調整する ③複雑な意思決定場面で、患者家族などを尊重し、寄り添い続けることができる ④複雑な意思決定場面において、患者の尊厳を尊重し適切な資源を活用できるようにMSWと調整する事ができる	①患者と家族などが自ら決定できたり考えたりできるように、積極的に関わる事ができる ②意図的に医療チームを動かし、意思決定プロセスを支援できる ③患者と家族などの思いは、日々変化していることを念頭に置き、寄り添い続けることができる ④複雑な意思決定場面において、患者の尊厳を尊重し適切な資源を活用できるようにMSWと調整する事ができる
組織的役割遂行能力	①基本的看護ケア・医師の指示が安全で確実に実施できる ②病院・看護部・部署の目標を理解し、指導の下に個人目標を立案・実践・評価することができる ③パートナーと共に、病棟目標に取り組むことができる ④災害時対策(通報・火元点検・初期消火・患者誘導)に対応できる ⑤個人情報・プライバシーに配慮した対応ができる ⑥組織内の規則、手順書き、上司の指示などを守ることができる ⑦社会人としての常識的な行動がとれる	①日常的に必要とされる看護実践を単独で安全に遂行できる ②看護部・部署の目標を反映させた個人目標を、行動レベルで立案・実践・評価することができる ③委員会活動に参加し、パートナーと共に情報共有を行い、部署に発信することができる ④災害時対策(通報・火元点検・初期消火・患者誘導)について説明でき、対応することができる ⑤常に問題意識を持って業務を行い、業務改善などの提案ができる	①日々のグループリーダーとして役割を自覚し、主体的・自立的に行動を起こすことができる ②グループメンバーの状況を把握し、業務が効率よく行えるように補完体制ができる ③緊急時や急変時メンバーに、適切な指示を出すことができる ④グループメンバーの思いを受けとめ、自分の考えを解りやすく相手に伝えることができる ⑤部署目標を達成するため、率先して行動する ⑥積極的に業務改善などの提案や創意工夫ができる	①グループリーダーとして役割を自覚し、手本となる事ができる ②看護基準・手順の遵守を指導し、看護の質を維持することができる ③患者の安全・安楽を重視した看護実践が維持できるよう、リスク管理を行うことができる ④グループメンバーの能力を把握し、個々に応じた育成ができる ⑤看護業務実践のために、関連部門との連絡・調整を行うことができる ⑥部署目標を達成するため、積極的に活動する ⑦部署の問題点や業務改善の提示ができ、主任・師長と共に改善策を考えることができる	①主任としての役割を自覚し、師長代行ができる ②看護基準・手順の見直しを行うことができる ③部署目標・メンバーの個人目標を達成するため、積極的に支援する ④病棟運営のために、関連部門との連絡・調整を行うことができる ⑤病院の活性化に向けて、建設的な意見が言える ⑥部署目標の企画・立案に参画して、師長を補佐することができる ⑦職場風土を師長と共に構築する	
自己教育能力	①指導の下、自己の学習課題に取り組むことができる ②院内外の研修を通して、看護の知識が深められる ③潜在化している問題を明確にし、指導の下看護過程を展開して発表することができる	①自己の学習課題に意欲的に取り組み、課題を達成することができる ②院内外の研修を通して、個々の課題に取り組むことができる ③患者の特性を踏まえた看護過程を展開して、発表することができる ④臨床実践の中で看護研究の課題を見出すことができる	①自己の学習課題に意欲的に取り組み、課題を達成することができる ②院内外の研修を通して、達成した課題を臨床の場に活かすことができる ③患者の個性を重視した看護過程を展開することができる ④臨床実践の中で看護研究の課題を見出し、院内外の発表に参加することができる	①自己を成長させるための課題を持ち、取り組むことができる ②院内外の研修を通して、周りを巻き込みながら臨床の場に活かすことができる ③看護過程展開を指導することができる ④臨床実践の中で看護研究の課題を見出し、院内外で発表することができる	①自己を成長させるための課題を持ち、取り組むことができる ②院内外の研修を通して、グループ活動を発展させることができる ③看護過程展開を指導できる人材を育成することができる ④院内外での看護研究の実施・発表・支援することができる ⑤医療の動向に目を向け、知識・技術の向上に努めることができる	

# 令和5年度 看護部院内研修 スケジュール 予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	4(火)~7(金) 入職時オリエンテーション	5/1(月)~5/2(火) 新人ローテーション	6/1(木)~6/2(金) 新人ローテーション 6/3(土) 管理者研修	7(金) CW感染 G1 10(月)~14(金) 他部署研修	4(金) CW感染 G4	
2		5/8(月)~5/12(金) 新人ローテーション	6/5(月)~6/9(金) 新人ローテーション 7(水) CW組織・接遇 G1	13(木) ラダー I 研修 12(水) CW感染 G2 18(月)~21(金) 他部署研修	10(木) ラダーⅢ研修 ①	7(木) CW医療安全研修 G1
3	4/10(月)~4/14(金) 新人ローテーション	5/15(月)~5/19(金) 新人ローテーション 18(水) 新人フォローアップ研修 検査データの見方 事例から患者の体に何が起きているか	6/12(月)~6/16(金) 新人ローテーション	20(木) 新人フォローアップ研修 褥瘡の予防と治療 24(月)~28(金) 他部署研修	17(木) 新人フォローアップ研修 食生活支援 18(金) ラダーⅢ研修 ②	15(金) CW医療安全研修 G2 21(木) 新人フォローアップ研修 急性期の判断と報告の基本 夜勤開始に向けてシミュレーション
4	4/17(月)~4/21(金) 新人ローテーション	5/22(月)~5/26(金) 新人ローテーション	22(木) 新人フォローアップ研修 画像検査の見方 事例を通して実際の画像から学ぶ 23(水) CW組織・接遇 G2 29(木) CW組織・接遇 G3	27(木) CW感染 G3 28(金) ラダー II 研修 ①	24(火) CW感染 G5 25(金) ラダーⅣ研修	21(木) 新人フォローアップ研修 急性期の判断と報告の基本 夜勤開始に向けてシミュレーション
5	4/24(月)~4/28(金) 新人ローテーション	5/29(月)~5/31(水) 新人ローテーション		31(月) ラダー II 研修 ②	30(火) CW感染 G6	28(木) CW医療安全研修 G3 29(金) 医ガス研修 13:30
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	5(木) 医ガス研修 13:30					
2	7(土) 管理者研修		――	11(木) ラダーⅢ 研修 ①	8(木) ラダー主任研修 取り組み発表	
3	17(火) 医ガス研修 13:30 19(木) 新人フォローアップ研修 看護過程(基本編) 前期の振り返り		21(木) 新人フォローアップ研修 フィジカルアセスメント(循環器)	18(木) 新人フォローアップ研修 看護過程(実践編)	15(木) 新人フォローアップ研修 患者家族との意思決定支援の基本 他職種連携	21(木) 新人フォローアップ研修 看護過程(発表) 卒業式
4		24(金) 新人フォローアップ研修 フィジカルアセスメント(呼吸器)	22(金) ラダー II 研修 ①	25(木) ラダーⅢ 研修 ②		
5		29(水) ラダー I 研修	28(木) ラダー II 研修 ②	31(水) ラダーⅣ 研修		

- 【看護職】
- 新人
  - ラダー I
  - ラダー II
  - ラダー III
  - ラダー IV
  - ラダー主任

- 【CW】
- 組織・接遇
  - 感染
  - 医療安全
  - 主任